

## 第32回南部忠平記念陸上競技大会要項

アジア陸連パーミット大会2019

ドーハ2019世界選手権チャレンジミーティング



- 1 主催 一般財団法人北海道陸上競技協会、北海道スポーツ協会、北海道新聞社、北海道文化放送、道新スポーツ
- 2 共催 北海道、札幌市
- 3 主管 一般財団法人北海道陸上競技協会 一般財団法人札幌陸上競技協会
- 4 後援 公益財団法人日本陸上競技連盟、北海道中学校体育連盟、北海道小学校長会、一般財団法人札幌市体育協会、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団
- 5 協賛 SVOLME
- 6 協力 一久大福堂、スカイマーク
- 7 日時 令和元年7月7日(日) 9:00競技開始(7:30開場)
- 8 会場 札幌市厚別公園競技場(〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号)  
TEL:011-894-1144

### 9 競技種目・参加標準記録

#### 【男子】

100m	10秒40
110mH	14秒00
400mH	50秒50
棒高跳	5m30
走幅跳	7m75
三段跳	15m80
ハンマー投	62m50
やり投	75m00

#### 【女子】

100m	11秒80
400mH	59秒30
棒高跳	3m90
三段跳	12m70
砲丸投	14m60
やり投	54m50

1) 今後、種目が追加される場合がある。その場合のエントリーは日本陸上競技連盟強化委員会及び北海道陸上競技協会が推薦する競技者とする。

### 10 参加資格(参加条件)

- (1) 2019年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。
- (2) 参加競技者は2018年1月1日～2019年6月9日までの公認競技会で大会要項9にある参加標準記録を突破した競技者。
- (3) 日本陸上競技連盟強化委員会及び北海道陸上競技協会が推薦する競技者。  
招待競技者は、日本陸上競技連盟強化委員会及び北海道陸上競技協会が決定する。
- (4) 男女のトラック競技の出場者は、強化競技者及び記録上位者、主催者推薦優先で24名を原則とする。また、男女のフィールド競技においても出場者は、強化競技者及び記録上位者、主催者推薦優先で12名を原則とする。

## 1.1 競技規則

2019年IAAF競技規則による。(グランプリ種目)

## 1.2 参加料

- (1) 参加料は無料とする。
- (2) 招待選手の交通費・宿泊費などは別途提示する。

## 1.3 申込方法

北海道陸協ホームページ掲載の「申込書(様式1)」をダウンロードし必要事項を入力しエントリーアドレス [h-rikkyo@cronos.ocn.ne.jp](mailto:h-rikkyo@cronos.ocn.ne.jp) に添付し送信すること。尚、事務局より受付完了の返信メールが入ります。返信がない場合はメールが届いていない場合がありますので、事務局にお問い合わせ下さい。

## 1.4 申込受付

6月14日(金)迄にメールにて北海道陸協へ申し込むこと(厳守)

## 1.5 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

## 1.6 ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。

尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

<TUE申請>

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

<18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得>

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

①本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。

② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みであることをNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

## 17 その他

- (1) 国内招待選手は日本陸上競技連盟及び北海道陸上競技協会が決定する。
- (2) 宿泊の斡旋は道新観光にて行います。詳しくは後日追加掲載する。
- (3) 国内招待選手の交通費及び宿泊費等については後日掲載する。
- (4) 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが、それ以降は責任を負わない。
- (5) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (6) ナンバーカード・プログラム及びは7月6日（土）10時から札幌市厚別陸上競技場エントランスホールにてお渡しする。招待選手の旅費等は大会当日お渡しする。
- (7) 大会前日7月6日（土）から厚別競技場本競技場を開放する（午前10時から午後5時）。やり投げの練習も可能である。補助競技場は使用できない。
- (8) 役員・審判員は第1・2駐車場に駐車すること。その際、審判手帳もしくは公認審判員証（緑色）が必要となるので忘れずに持参すること。審判員以外の一般の方の駐車場は用意しておりませんのでご了承願います。

## 18 入場料

無料

## 19 やり投用「やり」、棒高跳び用「ポール」の輸送について

《送り先》札幌厚別公園競技場

〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号（TEL：011-894-1144）

《返送》7月6日（土）の受付時に連絡する。

## 20 問い合わせ先

大会事務局（北海道陸上競技協会／担当：橋本・足立）

〒003-0026 札幌市白石区本通5丁目南4番11号KJビル3号棟2階205号室

電話：011-598-7407 FAX：011-598-7408（土・日・祝を除く9:30～17:00）